

申告書記載例

令和6年度

償却資産申告書(償却資産課税台帳)

法人の場合は13桁の法人番号を、個人の場合は12桁の個人番号(マイナンバー)を、右詰めで記入してください。

法人の場合は本社(店)所在地を、個人の場合は住所を記入してください。また、電話番号を記入してください。
住所移転等の変更がある場合は、赤線で見え消しをして、欄内の空白箇所に新しい住所等を記入してください。

法人は法人名・代表者名・ふりがなを記入してください。個人の場合は、屋号があれば記入してください。
相続等で氏名に変更がある場合は、赤線で見え消しをして、欄内の空白箇所に新たな所有者の氏名等を記入してください。
なお、令和4年度申告から、押印は必須ではなくなりました。

令和5年1月1日以前に取得し、申告済みの資産の合計額を、種類別に記入してください。

令和5年1月2日から令和6年1月1日までの間に減少した資産の合計額を、種類別に記入してください。

令和5年1月2日から令和6年1月1日までの間に取得した資産の合計額を、種類別に記入してください。(申告漏れ資産を含む)

令和6年1月1日現在の所有資産の合計額(イ)-(ロ)+(ハ)を種類別に記入してください。

令和6年1月24日		令和6年度		※所有者コード		
受付印 渋川市長 様		償却資産申告書(償却資産課税台帳)		1 2 3 4 5 6 7 8		
所 有 者	1 住所 (ふりがな) 又は納税通知書送付先 渋川市 石原 80 番地 渋川市 石原 6 番地 1 (電話 0279-12-3456)	3 個人番号又は法人番号	1 2 3 4 5 6 7 8 9 1 2 3 4	8 短縮耐用年数の承	有・無	
	2 氏名 (ふりがな) 法人にあってはその名称及び代表者の氏名 ☆○やくひんせいぞうかぶしがいいしゃ ☆○薬品製造株式会社 しぶかわ たろう 代表取締役 渋川 太郎 (屋号 ☆○薬品)	4 事業種目 (資本金等の額) 薬品製造業 (10 百万円)	5 事業開始年月	平成15年 4月	9 増加償却の届出	有・無
		6 この申告に回答する者の係及び氏名	7 税理士等の氏名	経理課 渋川 次郎 (電話 23-0000)	10 非課税該当資産	有・無
				税理士 群馬 太郎 (電話 027-000-0000)	11 課税標準の特例	有・無
					12 特別償却又は圧縮償却	有・無
					13 税務会計士の償却方法	定率注・定額注
					14 青色申告	有・無
資産の種類	取得 価 格				15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地 ① 渋川市石原80番地 ② 渋川市石原6番地1 ③ 16 借用資産(有)無 貸主の名称等 石原リース(渋川市石原80) 17 事業所用家屋の所有区分 (自己所有)借家 18 備考(添付書類等) 該当するものに○をつけてください。 ① 増減あり ② 増減なし ③ 新規申告 ④ 該当資産なし ⑤ 閉鎖・廃業・解散等 ⑥ 修正あり() ・本社住所移転あり ・新規特例資産あり(法第〇条第△項)	
	前年前に取得したもの(イ)	前年中に減少したもの(ロ)	前年中に取得したもの(ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)		
1 構 築 物	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円		
2 機 械 及 び 置 装	3 700 000	600 000	1 000 000	4 100 000		
3 船 舶						
4 航 空 機						
5 車 両 及 び 運 搬 具						
6 工 具、器 具 及 び 備 品	1 500 000	550 000	1 800 000	2 750 000		
7 合 計	5 200 000	1 150 000	2 800 000	6 850 000		
資産の種類	評 価 額		決 定 価 格		課 税 標 準 額	
1 構 築 物	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円	十億 百万 千 円		
2 機 械 及 び 置 装						
3 船 舶						
4 航 空 機						
5 車 両 及 び 運 搬 具						
6 工 具、器 具 及 び 備 品						
7 合 計						

この部分は
記入不要

事業種目を具体的に。法人の場合は資本金等も記入してください。

申告書の内容に関し、お問い合わせの際の担当者様の氏名・連絡先をご記入ください。申告書の作成を税理士等へ依頼されている場合は、その方の氏名・連絡先を記入してください。

8~14、16、17の欄は各々該当するものに○で囲んでください。
16の欄が有の場合は貸主の住所・氏名をご記入ください。

①前年申告資産と今回申告する資産を比較し、該当するものに○を付けてください。
②修正がある場合はその概要を記載してください。
③新規特例資産等がある場合には、こちらの空白欄に適用条文等を記入してください。

種類別明細書記載例

前年度(令和5年度)において申告されている場合の記載例

前年度申告していただいた資産の名称はカナ25文字まで記載されています。

令和6年度

種類別明細書(増加資産・全資産用)

資産の種類	所有者コード								所有者名				枚のうち						
	2 3 4 5 6 7 8								△△薬品製造株式会社				1 枚目						
	資産の種類	資産コード	資産の名称等		数量	取得年月		取得価額		耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要			
					年号	年月	十億	百万	千	円		率	コード	十億	百万	千	円	1-2	3-4
	1	1	4	アスファルトホソウ	1	H	2 0 4	2	000	000	1 0							1-2	3-4
	2	1	5	アコーデオンモンヒ	1	H	2 0 4	700	000	000	1 0							1-2	3-4
	3	1	6	カーボート	1	H	2 0 4	600	000	000	1 0							1-2	3-4
	4	1	7	カンパバン	1	H	2 1 8	400	000	000	1 0							1-2	3-4
減少				シュヘツケイ	4			3	700	000	000							1-2	3-4
				ファンボウキ	1	H	2 1 4	550	000	000	1 0							1-2	3-4
				シフトウケツアツケイ	2	H	2 7 8	400	000	000	1 0							1-2	3-4
資産の増加				シュヘツケイ	2			1	500	000	000							1-2	3-4
				コウケイ	6			5	200	000	000							1-2	3-4
				メッキンショウトクキ	1	R	0 5 4	1	500	000	000	1 0						1-2	3-4
				アスファルトホソウ	1	R	0 1 6	1	000	000	000	1 0						1-2	3-4
			ノートパソコン	1	R	0 2 9	300	000	000	000	5 0							1-2	3-4
	18																	1-2	3-4
				小計															

記入不要
この部分は

第二十六号様式別表一(提出用)

次のような事項を記入してください。

- ・申告漏れ
- ・市町村をまたぐ移動の詳細
- ・課税標準の特例の適用条項(例:「特例」や「法第〇条第△項」等)
- ・その他必要な事項

増加事由

1...新品取得
2...中古品取得
3...移動による受け入れ
4...その他

該当する番号を○で囲んでください。

今年度から新規に申告する資産は、すべて増加資産として記入してください。